

読書推進月間を行いました

表彰の様子を追記しました。

12月25日の終業式の日読書数上位の児童・生徒に表彰状をみんなの前で授与しました。2か月間の取り組みで3,783冊の貸し出しがありました。読書推進月間だけでなく、普段からも図書室に来てください。



貸出数は小中学校・高校と同じ傾向で、両部門とも小学部低学年が一番貸出数が多かったです。

<以下は10月に掲載の記事です>

10月と11月の2か月間、全校児童・生徒に読書カードを配布して、1冊借りるごとに、シールを1枚貼ります。書名を記録することができる生徒は記録欄が大きいカードを使って、自分で記録を付けています。





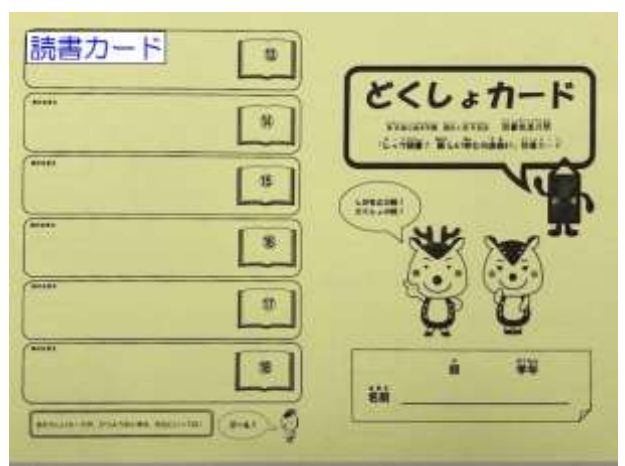
並行して、好きな本のPOPをつくろう！という取り組みを行っています。はがき大の紙に自分が読んだ本の感想や紹介を自由に書いています。この中から、一部の作品は11月9日（土）に東京国際フォーラムで開催される、第1回特別支援学校POPコンテストに出品します。



今年度着任した初任者の教員が12名います。初任者がそれぞれおすすめの本を1冊紹介文を付けて紹介しています。

★読書カードです

薄緑色のものは、自分で読書カードに書名を記録するためのものです。



担当：
情報メディア部 主幹教諭（司書教諭）
学校図書館担当（司書教諭）